

# 平成26年度和歌山県学習到達度調査結果の概要

## 1 調査の概要

(1) 調査日 平成26年12月9日(火)

(2) 調査の目的

児童生徒の学力の定着状況をきめ細かく把握し、指導方法の工夫・改善に役立てるとともに、個に応じた指導を充実させ、学習指導要領に示された当該学年の学習内容の定着を図る。

(3) 調査内容

①調査教科

小学校調査は国語・算数、中学校調査は国語・数学

②調査を実施した学校、児童・生徒

ア 小学校調査

公立小学校第4・5・6学年、特別支援学校小学部第4・5・6学年

イ 中学校調査

公立中学校第1・2学年、特別支援学校中学部第1・2学年

|     | 学校数  | 学年   | 児童・生徒数 |        |
|-----|------|------|--------|--------|
|     |      |      | 国語     | 算数・数学  |
| 小学校 | 244校 | 第4学年 | 7,747人 | 7,745人 |
|     |      | 第5学年 | 8,230人 | 8,231人 |
|     |      | 第6学年 | 8,393人 | 8,392人 |
| 中学校 | 132校 | 第1学年 | 8,154人 | 8,158人 |
|     |      | 第2学年 | 8,132人 | 8,136人 |

## 和歌山県学習到達度調査の意義

## 調査を活かして学力充実！

児童・生徒

学校・教員

県教委

力を試す

採点・結果分析

授業に活かす

集計・分析

・補充学習等で  
課題の克服  
・家庭学習の充実

・個々の児童・生徒  
の学力の定着状況  
の把握  
・授業の工夫・改善  
・個に応じた指導を  
充実

個人票

## 2 結果の概要

## 小学校国語

○漢字を読むことや慣用句、複合語等の言語に関する事項については、概ねできているが、文学的な文章、説明的な文章にかかわらず、文章の解釈等に課題がみられる。

### 【第4学年】

□長い間使われてきた慣用句の意味を知り、使うことについては、相当数の児童ができている。

〔1〕(3)① 正答率 84.2% 無解答率 0.5% 〕

■書くこととすることの中心を分かりやすく説明するために事例をあげて書くことに課題がみられる。

〔4〕(2) 正答率 42.7% 無解答率 7.5% 〕

### 【第5学年】

□目的や意図に応じて話すことについては、相当数の児童ができている。

〔2〕(1)① 正答率 90.6% 無解答率 1.0% 〕

■文学的な文章の解釈において、登場人物の心情についての描写をとらえることに課題がみられる。

〔3〕(3) 正答率 33.4% 無解答率 23.0% 〕

### 【第6学年】

□複合語の構成、変化については、相当数の児童ができている。

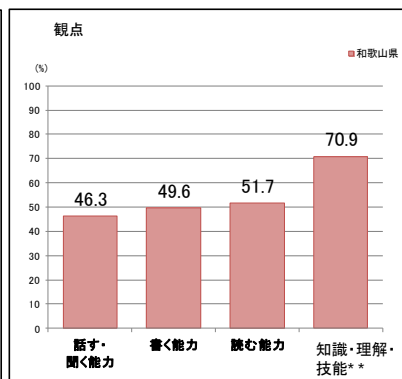
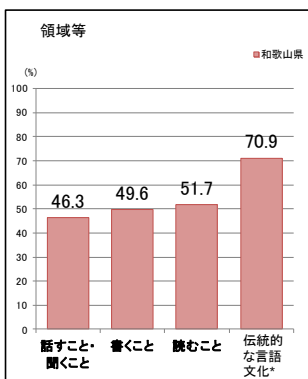
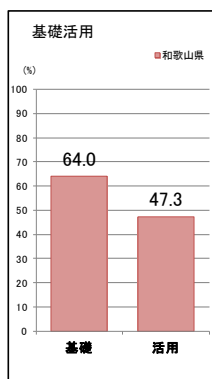
〔1〕(3)① 正答率 94.9% 無解答率 0.4% 〕

■説明的な文章の解釈において、目的に応じて、文章の内容を的確に押さえて要旨をとらえることに課題がみられる。〔5〕(1) 正答率 12.1% 無解答率 16.9% 〕

### 正答率の比較

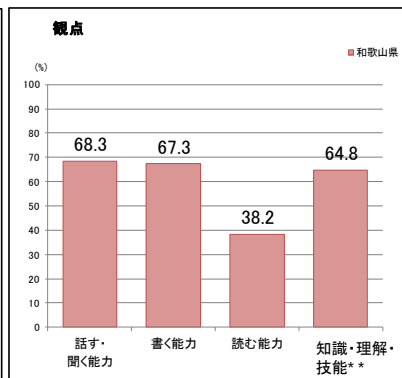
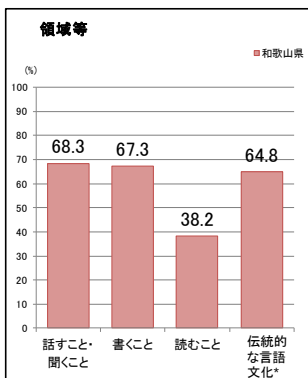
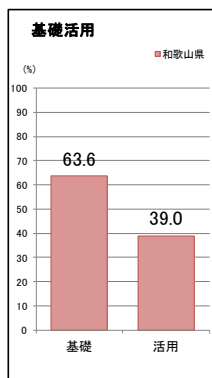
#### 第4学年

| 平均<br>正答率<br>(%) | 無解答率<br>(%) |
|------------------|-------------|
| 58.7             | 6.8         |



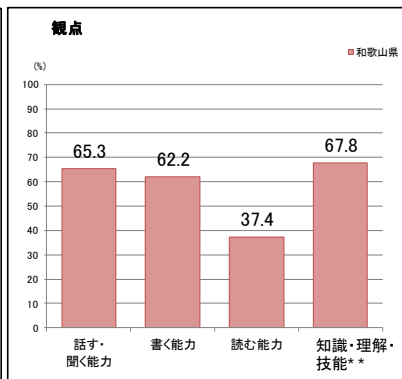
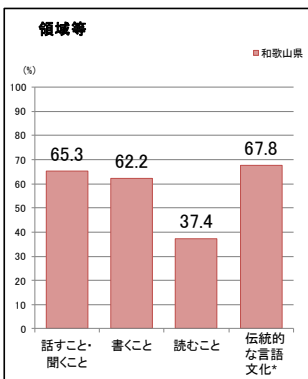
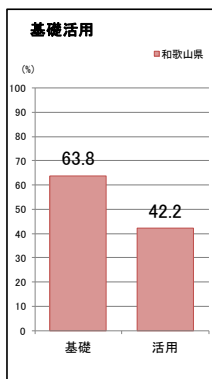
#### 第5学年

| 平均<br>正答率<br>(%) | 無解答率<br>(%) |
|------------------|-------------|
| 55.4             | 9.9         |



#### 第6学年

| 平均<br>正答率<br>(%) | 無解答率<br>(%) |
|------------------|-------------|
| 57.6             | 6.9         |



\* 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項  
\* \* 言語についての知識・理解・技能

○四則計算等、基礎的・基本的な知識・技能を問う問題については、概ねできているが、複数の思考過程を必要とする問題等に課題がみられる。

## 【第4学年】

□該当学年で学習する、基本的な計算技能については、7割をこえる児童ができています。

[1] (1)正答率 92.2% 無解答率 0.2% (2)正答率 74.0% 無解答率 0.7% (3)正答率 87.4% 無解答率 1.1% (4)正答率 71.7% 無解答率 1.0% (5)正答率 81.1% 無解答率 2.1%]

■面積の意味について理解し、量感を適切に働かせて問題を解決することに課題がみられる。

[8] 正答率 35.2% 無解答率 1.1%]

## 【第5学年】

□立方体の正しい展開図を選ぶことについては、相当数の児童ができています。

[11] (1)正答率 88.0% 無解答率 2.1%]

■最大公約数を用いて問題を解決することに課題がみられる。

[6] (1)正答率 31.5% 無解答率 4.9%]

■商を一の位まで求め、あまりを求める除法の計算をすることに課題がみられる。

[1] (4)正答率 23.7% 無解答率 5.8%]

## 【第6学年】

□道のりと速さから、時間を求めることについては、相当数の児童ができています。

[8] (1)正答率 93.3% 無解答率 1.2%]

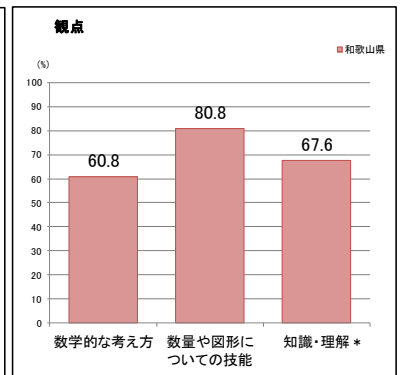
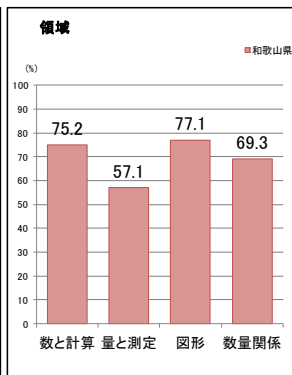
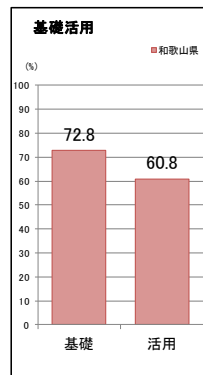
■長方形の横の長さをもとに、比を使って周りの長さを求めることに課題がみられる。

[5] 正答率 28.1% 無解答率 5.1%]

### 正答率の比較

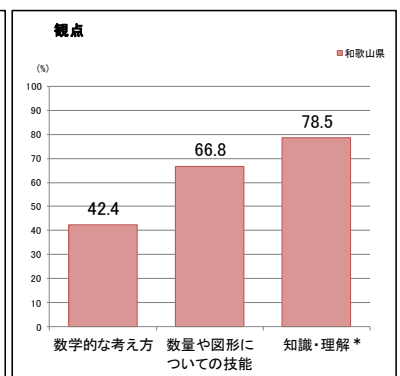
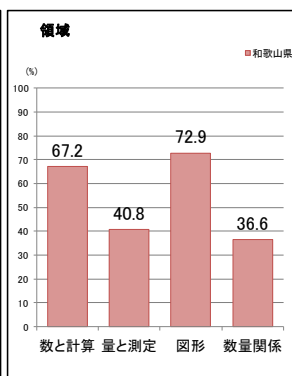
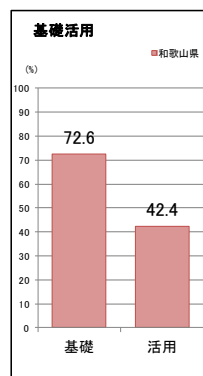
#### 第4学年

| 平均<br>正答率<br>(%) | 無解答率<br>(%) |
|------------------|-------------|
| 69.4             | 3.0         |



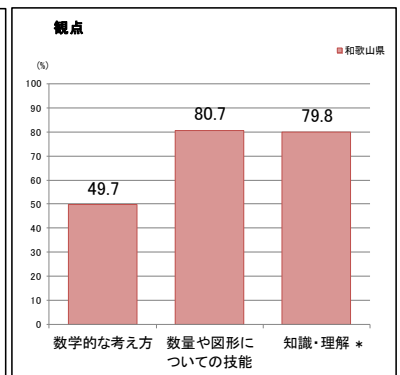
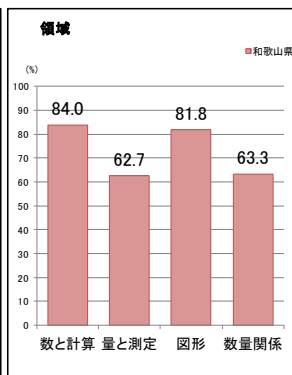
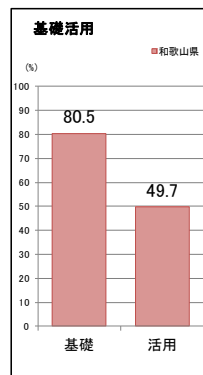
#### 第5学年

| 平均<br>正答率<br>(%) | 無解答率<br>(%) |
|------------------|-------------|
| 64.2             | 3.7         |



#### 第6学年

| 平均<br>正答率<br>(%) | 無解答率<br>(%) |
|------------------|-------------|
| 71.9             | 3.0         |



\* 数量や図形についての知識・理解

○漢字を読むこと等、基礎的・基本的な内容については、概ねできているが、文章中の情報を整理し、作品の構造をとらえて読むこと等に課題がみられる。

【第1学年】

□話すこと・聞くことの問題については、相当数の生徒ができている。

〔3〕(1)正答率 83.3% 無解答率 0.5%〕

■登場人物などの描写に注意して読み、文章の内容を理解することに課題がみられる。

〔4〕(3)正答率 36.0% 無解答率 3.8%〕

【第2学年】

□文章の構成を工夫したり、効果的に伝える工夫をしたりしながら意見を書くことについては、相当数の生徒ができている。

〔5〕(2) 観点1 正答率 85.2% 無解答率 11.0% 観点2 正答率 77.5% 無解答率 11.0%〕

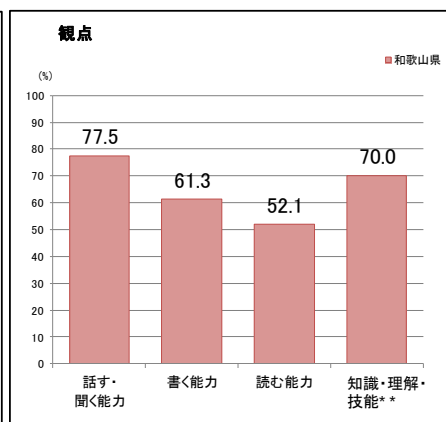
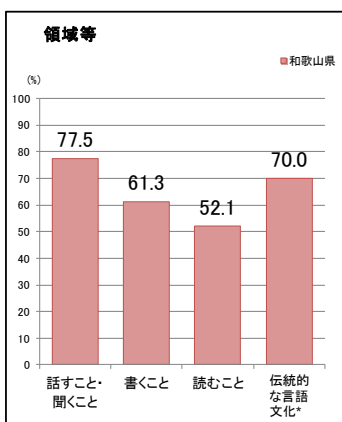
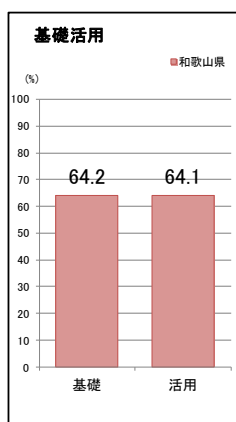
■各段落が文章全体の中で果たす役割や、文章に示されている書き手のものの見方や感じ方をとらえて読むことに課題がみられる。

〔4〕(2)正答率 32.1% 無解答率 1.9%〕

正答率の比較

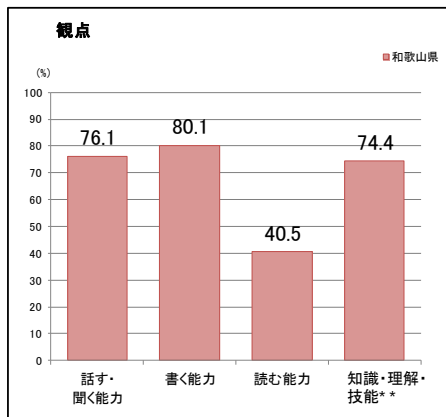
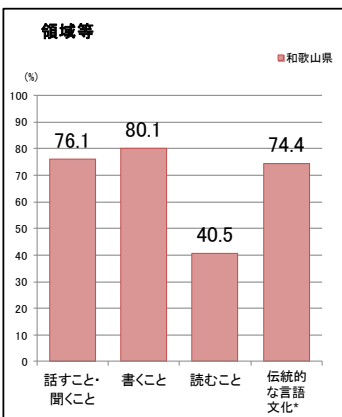
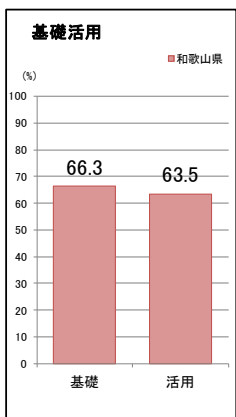
第1学年

| 平均<br>正答率<br>(%) | 無解答率<br>(%) |
|------------------|-------------|
| 64.2             | 3.8         |



第2学年

| 平均<br>正答率<br>(%) | 無解答率<br>(%) |
|------------------|-------------|
| 65.6             | 5.4         |



\* 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項  
\* \* 言語についての知識・理解・技能

## 中学校数学

○四則計算等、基礎的・基本的な知識・技能を問う問題については、概ねできているが、関係や根拠について考察する問題、方法や理由を記述する問題等に課題がみられる。

### 【第1学年】

□方程式を解くことについては、相当数の生徒ができている。

[[5] (1)②正答率 84.4% 無解答率 3.7% ]

■具体的な事象において、立式された方程式を読み取り、考察することに課題がみられる。

[[6] (2)正答率 31.3% 無解答率 3.2% ]

### 【第2学年】

□簡単な整式の加法、減法の計算や、単項式の乗法、除法の計算については、相当数の生徒ができている。[[1] (1)①正答率 83.9% 無解答率 2.8% ④正答率 83.3% 無解答率 4.3% ]

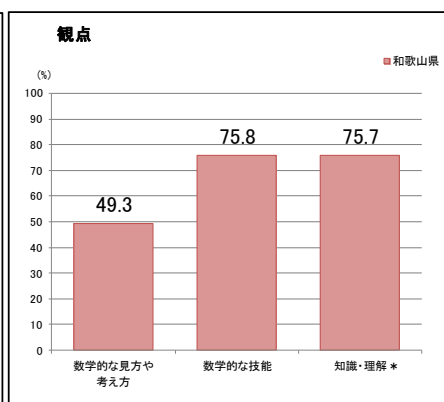
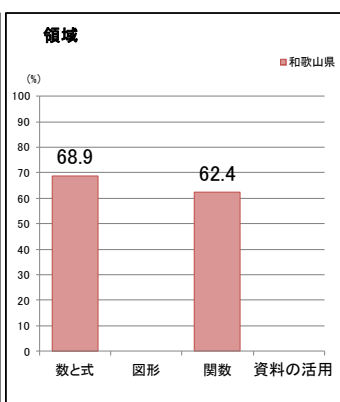
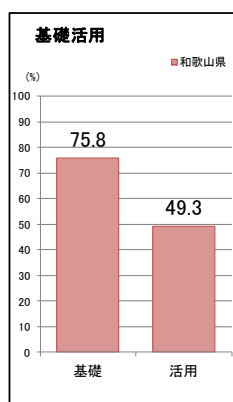
■表からxとyの関係を読み取り、一次関数の式を求めることに課題がみられる。

[[5] (2)①正答率 39.6% 無解答率 16.3% ]

## 正答率の比較

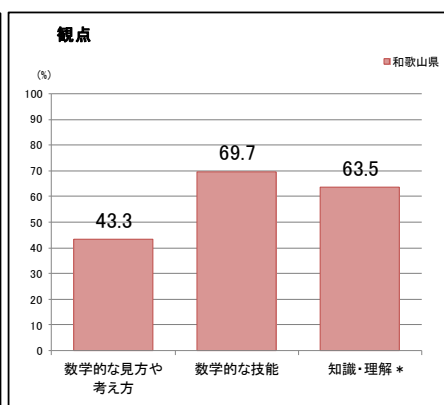
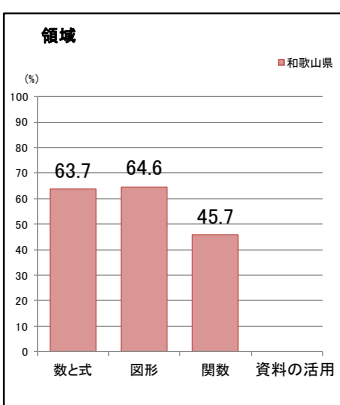
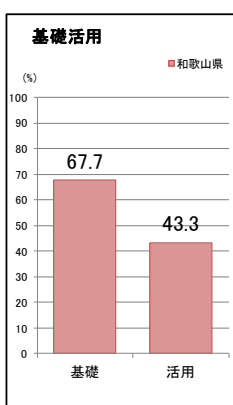
### 第1学年

| 平均<br>正答率<br>(%) | 無解答率<br>(%) |
|------------------|-------------|
| 67.3             | 4.1         |



### 第2学年

| 平均<br>正答率<br>(%) | 無解答率<br>(%) |
|------------------|-------------|
| 59.2             | 9.8         |



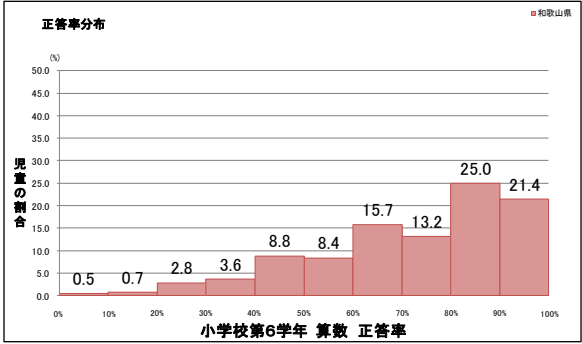
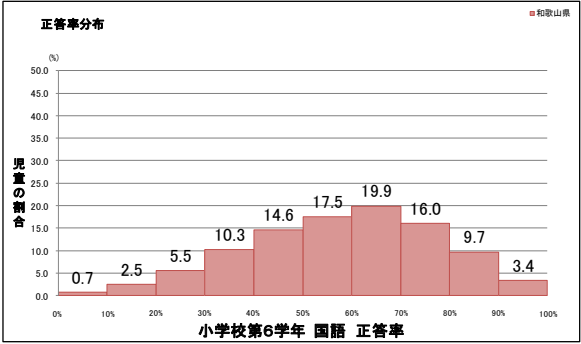
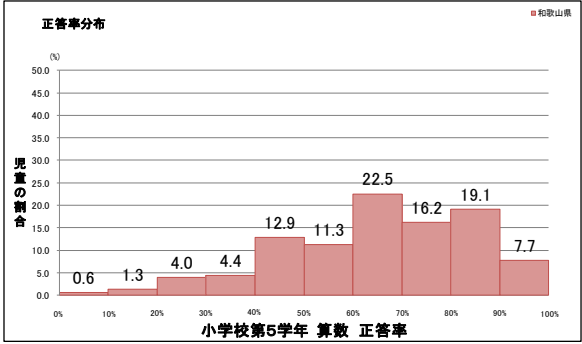
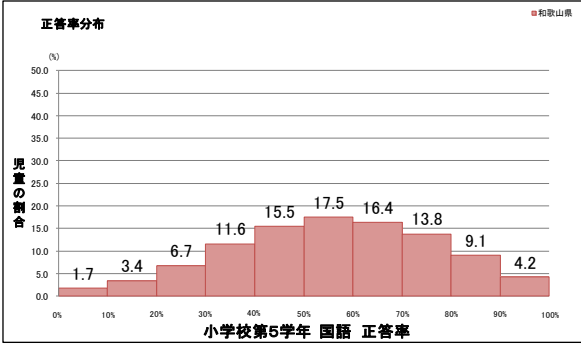
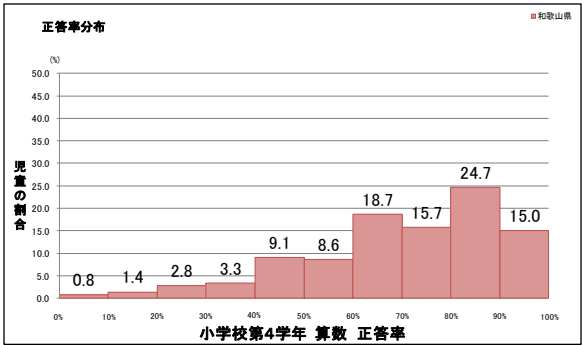
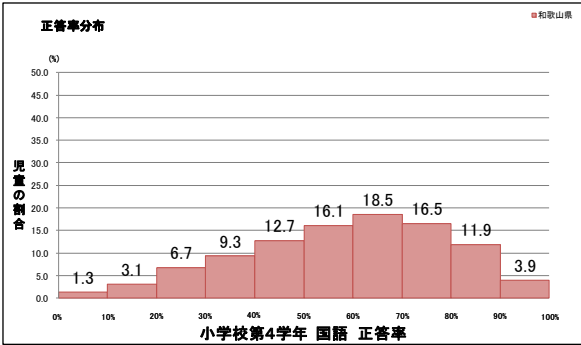
\* 数量や図形などについての知識・理解

# 3 各教科の平均正答率の分布グラフ

国語

小学校

算数



国語

中学校

数学

